


「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	新井 利和 先生（おもてなしの達人）
実施校	西尾市立平坂中学校
実施日	平成20年9月4日（木曜日）
実施学級	3年2組（38人）
授業の実際	 <ol style="list-style-type: none"> 1 お茶の作法について考える。 2 ペアになり、お茶の受け渡しを实践する。 3 なぜお茶わんを回してから飲むのかを考える。 ・出してくださった人のことを考えての行為だと知る。 4 おもてなしの達人である新井さんから、「おもてなしについて」のお話を聞く。 5 授業の感想を書く。
生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・マナーを学ぶことは大切なことで、思いやりの心があるだけで人のために何か親切なことができることを学んだ。 ・おもてなしは、相手に思いやりの心を持って接することが大切で、ホテルなどで働いたりすることは、おもてなしの心がないとできないと思った。 ・ちょっとしたことでいいから、いつでも思いやることを大切にすることだと思った。
教師の感想	<p>達人のお話は、生徒の目線で話され、とても分かりやすい内容であった。教師も達人から学ぶことは多かった。相手の目線になって考えることは、教師が生徒と接する際にもとても大切なことである。相手を思いやる心をもって接することがおもてなしの心であるというお言葉が印象的であった。</p>